

2017-2018

## Weekly Bulletin of KAKOGAWA CHUO R.C.

●R.I.会長/イアン・H.S.ライズリー ●地区ガバナー/瀧川 好庸  
●会長/大西 淳滋郎 ●幹事/井上 孝明 ●クラブ会報委員長/宮本 鹿司夫  
●事務局/〒675-0064 加古川市加古川町溝之口 800 番地 加古川商工会議所会 5F  
TEL 079-421-5152 FAX 079-421-5559 E-mail info@kakogawa-chuo-rotary.club



ロータリー：  
変化をもたらす

第 2107 号

平成 29 年 11 月 30 日 (木) No 19

ゲスト卓話： 神木 英里さん



★ 会長挨拶



★ 神木 英里さん



★ 尼崎西 RC バナー交歓



★ 米山奨学生 金 英さん

### 会長あいさつ

大西 淳滋郎

皆さんこんにちは。例会場で行う例会は4週間ぶりとなります。その中の3週間でも、5日の障害者支援事業にご参加お手伝い頂き感謝いたします。また、18日19日の親睦旅行にご参加頂きました会員様にも御礼申し上げます。また、大村会員が台北東海ロータリークラブとバナー交換をして頂きました。そして24日には矢野ガバナーエレクトの随行で尼崎西ロータリークラブとバナー交換を行いました。ご披露致します。ありがとうございます。いろんな事業に本当にご協力いただき、心より感謝・感謝の思いです。

本日は、この「感謝・ありがとう」についてです。11月23日は「勤労感謝の日」で祝日でした。勤労感謝の日は働いている人に感謝する日だと理解されている方が多いと思います。その起源は飛鳥時代から続く「新嘗祭(にいなめさい)」という五穀豊穡を感謝する祭りにあります。戦前まで、日本では毎年11月23日に、収穫した農作物を神様にお供えすると共に、その作物を天皇陛下が初めて食する新嘗祭が行われていました。つまり、勤労感謝の日は、元はその年の収穫をお祝いするものだったのです。戦後に収穫への感謝が、勤労への感謝に変わっています。戦後、アメリカの指示で祝日が廃止になり、「新嘗祭」の祭日も「勤労感謝の日」の祝日と変更になりました。

この勤労感謝の日の「感謝」という言葉ですが、「感謝は返謝してこそ完成する」と教えていただきました。それは、人から何かしていただいて、ありがたいと思うだけではなくて、その気持ちを今度は人に返していくことによって、自分の感謝の心が生きてきます。「ありがとう」と言って、いつも人からもらってばかりではだめです。感謝し、本当にありがたいと思ったらその感謝の気持ちを、何らかの形で社会に還元することが大切です。同じ人に返さなくてもいいけれども、世間に必ず返すということです。そして、「ありがとう」という言葉が返ってきてこそ本当の感謝になると思っています。感謝をもらえばなしの人生はあまりにむなしいですね。「感謝は返謝してこそ完成する。」感謝と返謝多き人生でありたいですね。

今月はロータリー財団月間ということで、本日は青年海外協力隊の一員として、アフリカのベナン共和国・スーダンで、ポリオワクチン投与を担当された神木英里様をお迎えしております。

神木様どうぞ、宜しくお願い致します。会長の時間を終わります。